パーソナル加湿器　KHM-1011

取扱説明書

目　次

このたびは、パーソナル加湿器をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。

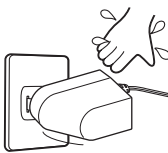
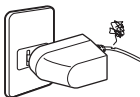
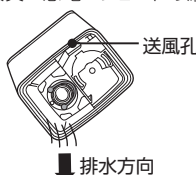
- ●正しくご使用いただくために、ご使用前に必ずこの「取扱説明書」をよくお読みください。なお、保証書は別途添付されています。
  お読みになられた後も、保証書とともにお使いになる方がいつでも見られるところに大切に保管してください。
- ●特に1～4ページの「安全上のご注意」と「ご使用にあたってのお願い」、「適した設置場所」を必ずお読みください。
- ●この商品を使用できるのは日本国内のみで、国外では使用できません。
  This appliance is designed for domestic use Japan Only and cannot be used in any other country.

小泉成器株式会社

安全上のご注意

＊ ご使用の前に、この「安全上のご注意」をよくお読みの上、正しくお使いください。

＊ ここに示した注意事項は、製品を安全に正しくお使いいただき、お使いになる方や他の人への危害や損害を未然に防止するためのものです。また注意事項は、危害や損害の大きさと切迫の程度を明示するために、誤った取扱いをすると生じることが想定される内容を「警告」「注意」の２つに区分しています。いずれも安全に関する重要な内容ですので、必ず守ってください。

警告	誤った取扱いをしたときに、死亡または重傷を負う可能性があるもの。
注意	誤った取扱いをしたときに、使用者が傷害を負ったり、物的損害の可能性があるもの。

絵表示の例

は、してはいけない「**禁止**」の内容です	**一般的な禁止** **分解禁止** **水ぬれ禁止** **ぬれ手禁止** **接触禁止**
は、必ず実行していただく「**強制**」の内容です	**必ず行う** **電源プラグを抜く**

※お読みになられた後は、お使いになる方がいつも見られるところに必ず保管してください。

⚠ 警 告

●ACアダプターのコードを傷つけたり、破損したり、加工したり、無理に曲げたり、引っ張ったり、ねじったり、たばねたりしない。
また、重いものを載せたり、挟み込んだり、加工したりすると電源コードが破損し、火災・感電の原因になります。

●改造はしない。また、修理技術者以外の人は、分解したり修理をしない。
火災・感電・けがの原因になります。修理はお買い上げの販売店または、小泉成器株式会「サービスセンター」にご相談ください。

●水槽部のお手入れに塩素系・酸性タイプの洗浄剤は使用しない。
洗浄剤が残り、有毒ガスが発生する原因になります。

●プラグをなめさせない。
乳幼児が誤ってなめないように注意する。
感電やけがの原因になります。

●プラグにピンやごみを付着させない。
感電・ショート・発火の原因になります。

●お手入れの際は必ずACアダプターをコンセントから抜く。
感電やけがの原因になります。

●異常時（こげくさい臭いなど）は、運転を停止してACアダプターをコンセントから抜く。
異常のまま運転を続けると火災や感電の原因になります。運転を停止してお買い上げの販売店または、小泉成器株式会「サービスセンター」にご相談ください。

●幼児の手の届く範囲で使用しない。
感電やけがの原因になります。

●ぬれた手で、ACアダプターを抜き差ししない。
感電·ショート·発火の原因になります。

●電源は交流100V専用コンセントを使用する
火災・感電の原因になります。

⚠ 警 告

●ACアダプターのコードや差し込みプラグが傷んだり、コンセントの差し込みが緩いときは使用しない。
感電・ショート・発火の原因になります。

●水につけたり、水をかけたりしない。
ショート・感電・発火の原因になります。

●吹出口や本体のすき間にピンや針金などの異物を入れない。
感電やけがの原因になります。

●排水方向から排水する。
排水方向を誤ると、本体内部の電気部品に水が入り、火災・感電・ショートの原因になります。

・排水時、ACアダプターをコンセントと本体から外してください。
・排水時、送風孔から水が入らないよう注意してください。
・排水のしかたは９ページを参照してください。

⚠ 注 意

●使用時以外は、ACアダプターをコンセントから抜く。
けがや故障の原因になります。

●不安定な場所には置かない。
水がこぼれて床をぬらしたり、送風孔から水が入り故障や水漏れの原因になります。

●使用中はお手入れをしない。
けがや故障の原因になります。

●使用中は本体を持ち運ばない。
水がこぼれて床をぬらしたり、送風孔から水が入り故障や水漏れの原因になります。

●上ぶたやタンクまたはペットボトルをはずしたまま運転しない。
水が飛び散り床を濡らしたり、故障の原因になります。

●使用中はタンクやペットボトルに手をふれない。
誤動作して、故障や水漏れ、変形の原因になります。

●ACアダプターをコンセントから抜くときは、コードを持たずに、必ずACアダプター本体を持って抜く。
ショート・感電・発火の原因になります。

●移動するときは運転を止め、タンクやペットボトルを抜いて本体の水を捨てる。
水がこぼれて家財などを濡らしたり、水漏れの原因になります。

●ときどきは電源コンセントやプラグの点検をする。
コンセントにほこりがたまっていると湿気が加わることで電流が流れ、火災の原因になることがあります。
コンセントの周りにほこりをためないよう、ときどき掃除をしてください。

●タンクやペットボトルの水、本体内部は、常に清潔にする。
・タンクやペットボトルの水は、毎日新しい水道水と入れ換えてください。
・本体内部は、定期的にお手入れしてください。汚れや水あかでカビや雑菌が繁殖すると、悪臭、および体質によりまれに、健康を害する原因になります。

●プラグを抜くときは電源コードを持たずに必ず先端のプラグをもって引き抜く。
感電やショートして発火の原因になります。

●直接本体内部に給水をしない。
ショートや感電、故障や水漏れの原因になります。

●アロマオイルや香水をタンクや本体へ入れない。
故障や水漏れの原因になります。

●タンクを落としたり、ぶつけたりしない。
タンクにヒビが入るなどの破損をして水漏れなどの故障の原因になります。

ご使用にあたってのお願い

■故障などを防ぐために、必ずお守りください

※運転をはじめて約30分間は霧の出かたが弱く見えたり、安定しないことがあります。

●市販のペットボトルをお使いの場合
350ml以下のペットボトルを使用してください。
下記のペットボトルを使用すると、水漏れの原因になります。
・アダプターキャップの合わないもの
・アルミボトルや炭酸飲料系のもの
・径部に縦のスリットが入っているもの

使用前

●水道水を使用する
アロマオイル、香水、芳香剤、温水（40℃以上）、洗剤、化学薬品、酸性水、アルカリ水、ミネラルウォーター、井戸水は使用しないでください。

●アダプターキャップを必ずしっかり締める

●本体に直接水を入れない。
水が必要以上に供給されて水漏れや故障の原因になります。

使用中

●吹出口をふさがない
カーテンやタオルなどで吹出口をふさぐと、異常加熱で変形や故障の原因になります。

●タンクを落としたり、ぶつけたり衝撃を与えない
タンクにヒビが入るなどの破損をして水漏れの原因になります。

●タンクまたはペットボトルをはずして使用したり、他の用途には使用しない。
床を濡らしたり、故障やけがなどの原因になります。

●使用中はタンクまたはペットボトルに手を触れない
使用中、タンクまたはペットボトルを強く握る・回す・抜き差しを繰り返すと、水が必要以上に供給され、故障や水漏れの原因になります。
あやまって上記の内容を行った場合、水槽部に溜まっている水をすべて排水してから、もう一度セットしてください。

●加湿しすぎない
加湿しすぎると周囲を濡らしたり、故障の原因になります。

●凍結に注意する
凍結のおそれがあるときはタンクまたはペットボトルと本体の水を捨ててください。
凍結すると故障の原因になります。

使用後

●本体内のお手入れをこまめにおこなう
お手入れをしないで使い続けると、水あかやごみなどで汚れ、性能が低下したりカビなどの繁殖や悪臭発生の原因になります。

●旅行などで持ち運ぶときは、排水してよく水分を拭きとる
水分が残ったまま、かばんなどに入れると、内容物を濡らしたり、本体やACアダプター内部に水が入り破損や事故、故障の原因になります。

適した設置場所

本機は「超音波」方式を採用している加湿器です。
この方式の性質上、ご使用の環境（温度/湿度）条件により、霧に含まれる水分が周辺に付着することがあります。設置に際しまして以下の注意をよくお読みになり正しくお使いください。

■適した設置場所

①周辺に吹き出す霧をさえぎるものや紙類など湿気に弱いものがないことを確認してください。
②安定したテーブルの上に吹出口を外側に向けて水平に設置してください。

■次の場所では使用しないでください

●パソコンやテレビ、音響機器、精密機械（携帯電話など）の上や近く
機器に水分や「白粉」が付着して、故障の原因になります。
誤って倒したり、誤った使い方で水漏れをして濡れることがあります。

●壁やカーテン、家具、ふすま、障子、ポスターなど、吹出口から出る霧が直接あたるところ、およびその近く
濡れてシミになったり、霧に含まれる「白粉」が付着することがあります。

●直射日光があたる場所や暖房機の上または近く
変形・変色したり、誤作動することがあります。

●湿度の高いところ
故障の原因になります。

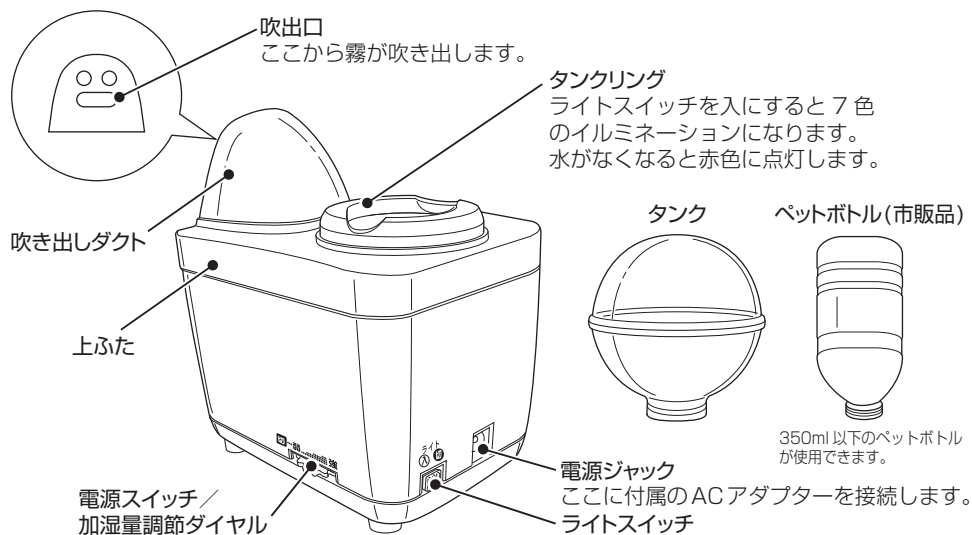
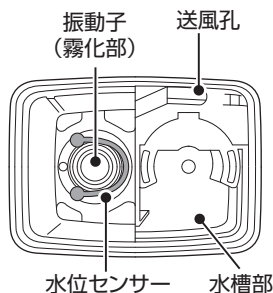
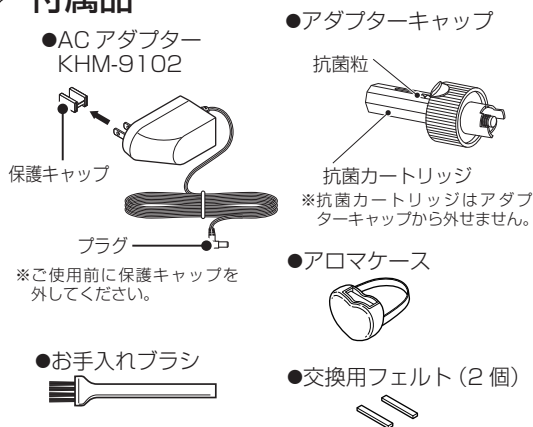
●人がよく通るところ
ぶつかったり、電源コードに引っかかると、加湿器が倒れて水がこぼれたり故障の原因になります。

●カーペットやふとんなどの上
不安定な場所に置くと水がこぼれたり誤作動や故障の原因になります。

●ベット脇やベットテーブルなど就寝中に手が届く場所
誤って倒してしまい、周囲を濡らすことがあります。

■白粉について

霧の蒸発に伴ない機器の周辺に白い粒状のものが残ることがあります。これは、発生する霧（水道水）に含まれるカルシウムやマグネシウムなどのミネラル分です。有害なものではありませんが、テレビや家具などに付着することがあります。付着したときはやわらかい布などで早めにふき取ってください。

各部のなまえとはたらき

■抗菌カートリッジについて

・抗菌カートリッジは、ご使用になるタンクまたはペットボトルの中の水を抗菌するものです。
カートリッジ内の抗菌粒に触れても人体や動植物には無害です。

ご注意

- ●幼児の手の届かない範囲でご使用ください。
- ●カートリッジ内の抗菌粒を取り出さないでください。
- ●抗菌粒を直接口に入れたり飲んだりしないでください。
- ●抗菌効果の目安は使いはじめから約２年間です。（ただし使用頻度により異なります。）

ご使用前の準備（タンクに水を入れる）

1 タンクまたはペットボトルに水道水（飲用）を入れます。

ご注意

●水道水（飲用）以外は使わないでください。
アロマオイルや芳香剤、香水、温水（40℃以上）、洗剤、化学薬品、酸性水、浄水器の水やミネラルウォーター、井戸水などは、絶対に入れないでください。
変形、故障、カビや雑菌の繁殖の原因になります。

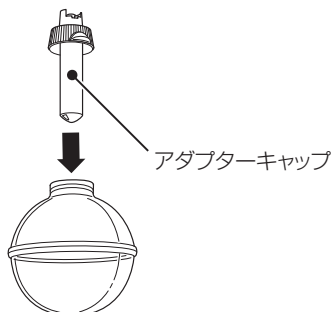
●加湿運転可能時間について
タンク1 杯分の水で約3.5 時間の連続加湿運転が可能です。
（強運転／室内の温度が20℃の場合）

●タンクまたはペットボトルから水があふれないように注意してください。

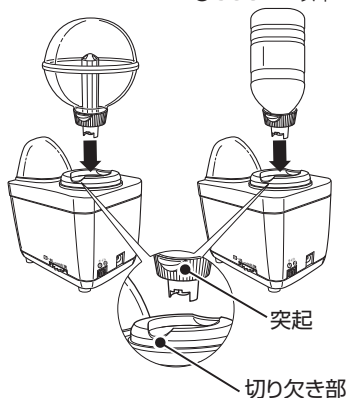
2 本体に付属しているアダプターキャップをタンクまたはペットボトルにしっかり取り付けます。

●締めたあとに、アダプターキャップを下にして2 ～ 3 回軽く振り、水漏れがないか必ず確認してから本体にセットしてください。

ご注意

●アダプターキャップの締め付けがゆるかったり、傾いて締め付けられていると、水漏れすることがあります。
●アルミボトルや炭酸飲料系のペットボトル、アダプターキャップが合わないペットボトルは使用しないでください。

3 タンクまたはペットボトルを本体にセットします。

タンク使用の場合　**ペットボトル使用の場合**

●350ml 以下のペットボトルを使用してください。

ご注意

●タンクまたはペットボトルを差し込んだあとは絶対に触らないでください。
水漏れや故障の原因となります。
また、抜くときはゆっくり上に引いてください。

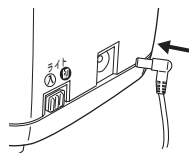
●セットするときは必ず、アダプターキャップの突起をタンクリングの切り欠き部に合わせてゆっくり差し込んでください。

正しい使いかた

■運転する

水を入れたタンクやペットボトルを本体にセットするまでは運転しないでください。

1 ACアダプターのプラグを本体の電源ジャックに差し込みます。

本体を傾けたり、倒したりしないでください。
水漏れの原因になります。

2 ACアダプターをコンセントに確実に差し込みます。

コンセントに差し込む前に保護キャップを取り外してください。

3 電源を入れます。

電源スイッチを「強」側へ回してください。
霧が吹き出しダクトより出はじめます。

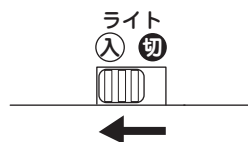
4 加湿量調節ダイヤルでお好みの加湿量に調節します。

運転中はタンクやペットボトルに触れないでください。
必要以上に水が供給されて、水漏れや故障の原因になります。

- ●電源を入れた直後は霧が安定しないことがあります。30分ほど運転を続けますと徐々に安定してきます。

5 ライトスイッチを「入」にします。

タンクリングが点灯します。

- ●タンクリングは暗い場所で本体をほんのり照らすため、明るいところでは見えにくいことがあります。

■運転を停止するとき

1 ライトスイッチを「切」にします。

タンクリングが消灯します。

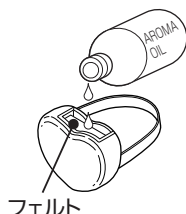
2 電源を切ります。

電源スイッチを「切」へ回してください。
霧がとまります。

3 ACアダプターをコンセントから抜き、プラグを本体から外します。

■アロマオイルを使用する場合

1 アロマケース内のフェルトにアロマオイルを染み込ませます。

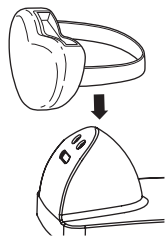
アロマケースのフェルトから、アロマオイルが外側にこぼれないよう注意しながら２ ～ ４滴フェルトに染み込ませます。
アロマオイルは天然抽出物（100%）を使い、香水や合成香料などは使用しないでください。

ご注意

- ●水タンクやペットボトルには絶対にアロマオイルを入れないでください。破損の原因となります。
- ●アロマオイルが本体、水タンクに付着すると破損します。
- ●アロマケースにアロマオイルを入れるときは、必ずアロマケースを本体から取り外してください。
- ●アロマオイルを入れすぎるとこぼれる場合があります。
- ●アロマオイルがアロマケースの外側に付着した場合は必ず拭き取ってください。
- ●アロマオイルは必ずアロマケース内のフェルトに染みこませてお使いください。

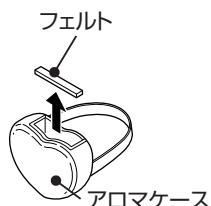
アロマオイルについて

- ●アロマオイルは天然抽出物（100%）をお使いください。
- ●アロマオイルの取扱説明書をよく読んでからお使いください。
- ●アロマオイルが本体に付着したらすぐに拭き取ってください。本体が破損する恐れがあります。
- ●気分が悪くなったときは、使用を中止してください。
- ●アロマオイルの使いすぎにご注意ください。
- ●アロマオイルの香りによってアレルギー症状が出た場合は、使用を中止して、医師にご相談ください。
- ●香水などは入れないでください。

2 アロマケースを本体に取り付けます。

運転を停止していることを確認のうえ、取り付けてください。

3 香りの違うアロマオイルに変える場合は

①アロマケースからフェルトを取り出し、アロマケースを中性洗剤などでよく洗います。
- ●洗ったあとは、水分が残らないようにやわらかい布で拭き取ってください。

②付属の交換用フェルトをアロマケースにセットし、手順**1** ～ **2**に従ってお使いください。
- ●フェルトはアロマケースにもともとセットされているもの以外に２個付属しております。

正しい使いかた

■タンクまたはペットボトルの水がなくなったら

加湿運転中にタンクまたはペットボトルの水がなくなると**タンクリングが赤く点灯し**、自動的に加湿を停止します。
電源を「切」にしてください。

- ●続けてご使用になる場合は、6ページの「ご使用前の準備」を参照し、タンクまたはペットボトルに給水してください。
- ●水がなくなる直前にタンクリングが赤色に点灯したり、緑色の点滅、霧の吹き出しが不安定になることがありますが故障ではありません。
- ●タンクリングが赤色に点灯しているときは、水位センサーにより加湿を停止しています。
この状態で本体を動かすと、振動子が作動して周辺を濡らすことがあります。
排水は必ず電源を「切」にしておこなってください。

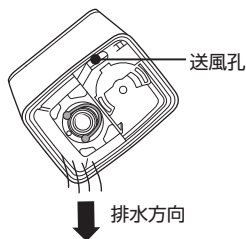
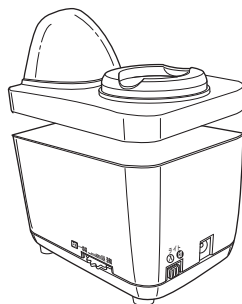
■排水のしかた

1 電源を「切」にし、ACアダプターをコンセントから抜いて、プラグを本体からはずします。

2 タンクまたはペットボトル・上ふたを本体からはずします。

タンクまたはペットボトル・上ふたをはずすときは、テーブルなどの安定した場所で本体をしっかり固定してください。
固定が弱いと、上ふたがはずれた反動で中の水が飛び散ることがあります。

3 本体を図の方向にかたむけて排水します。

排水のあと、本体に付着した水分は、柔らかい布で拭きとってください。
排水方向を誤ると、送風孔から水が入り内部の電気部品に水がかかりショートや故障の原因になります。

⚠ 警 告

●排水時は必ずACアダプターをコンセントから抜いて、プラグを本体から抜く。
ショートや感電の原因になります。

●必ず排水方向から排水する。
排水方向を誤ると、ショートや故障の原因になります。

●送風孔から水を入れない。
排水時など送風孔から水が入らないように十分注意してください。内部の電気部品に水がかかり、ショートや故障の原因になります。

お手入れ

ご使用にならないときは、必ずタンクまたはペットボトル、本体の水を捨ててください。

⚠ 警告

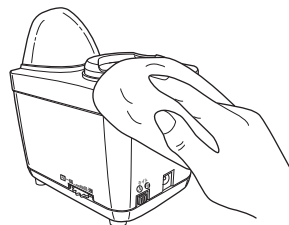
●お手入れの際は、必ずACアダプターをコンセントから抜き、プラグを本体からはずしてください。

■本体・上ふた

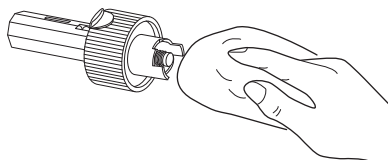
本体外側は、水を含ませた柔らかい布で汚れを拭き取ってください。

⚠ 注意

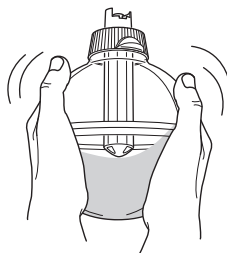
●本体の丸洗いはしないでください。
感電や故障の原因になります。

●シンナー、ベンジン、ミガキ粉、たわしなどを使用しないでください。
変質・変色の原因になります。

■アダプターキャップ

流水で水洗いのあとやわらかい布で拭き取ります。

・細部の汚れは付属のお手入れブラシで取り除いてください。

■タンクやペットボトル

水を入れてアダプターキャップを閉め、2 ～ 3回振り洗いします。

・タンクやペットボトルの洗浄は毎日行ってください。
・タンクを落としたり、ぶつけたりしないように注意してください。

■アロマケース

フェルトを取り出し、中性洗剤などでよく洗い、やわらかい布で拭き取ります。

・残り香が気になる時は何回か繰り返してください。

お手入れ

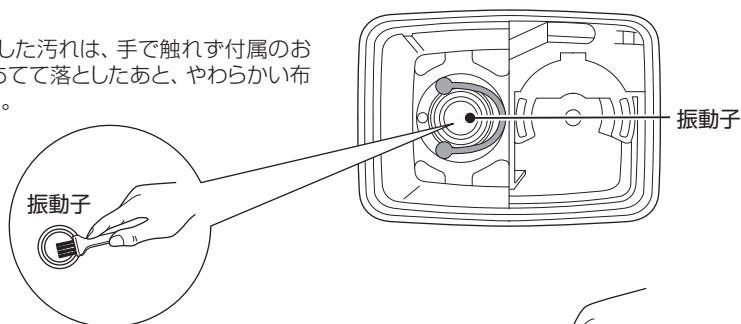
■振動子・水位センサーなど

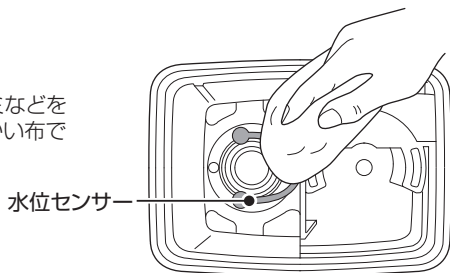
１週に１～２回以上の頻度で洗浄してください。

●水槽部

・水を浸したやわらかい布で付着した汚れを拭き取ってください。
・細部の汚れは、付属のお手入れブラシで落としたあと、やらわかい布で拭き取ってください。

●振動子

・振動子の表面に付着した汚れは、手で触れず付属のお手入れブラシを軽くあてて落としたあと、やわらかい布で拭き取ってください。

●水位センサー

・水位センサーの周りに付着している汚れやゴミなどを付属のお手入れブラシで落としたあと、やわらかい布で拭き取ってください。
・水位センサーを強く押したりしないでください。

お願い

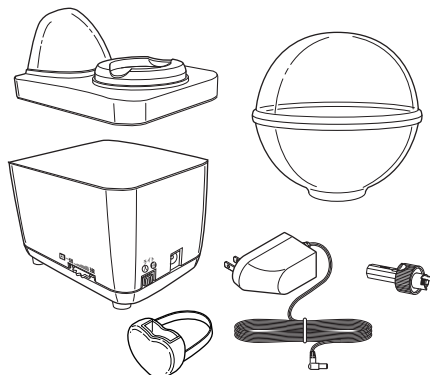
●振動子の表面を金属ブラシや金属ヘラ、研磨剤入りのタワシやミガキ粉などで絶対にこすらないでください。
変形したり傷がつくと加湿量が弱くなったり、故障の原因になります。

●水位センサーは定期的にお手入れしていただき、いつも清潔な状態にしてお使いください。
数日間お使いいただきますと、水位センサーの周辺に水道水のミネラル成分が結晶（汚れ）となって付着してきます。
このような状態のまま使いつづけますと、水位センサーが誤動作して振動子の故障の原因となります。
付属のお手入れブラシで付着した結晶（汚れ）を落としてください。

保管のしかた

●お手入れしたあと、水分を拭き取り、よく陰干ししてください。

●よく陰干ししたあと、本体内や抗菌カートリッジなどに残り水がないことを確認してください。

●本体をポリ袋などで包み、元の梱包ケースなどに入れて、湿気の少ないところに保管してください。

⚠ 注 意

●お手入れして、水分をよく乾燥させてから保管する。
汚れや水分が残ったまま長期間保管すると悪臭やカビなどが発生する原因になります。

消耗部品について

消耗部品を依頼される場合には、お買い上げの販売店か、保証書に記載の小泉成器株式会社「部品センター」にお問い合わせください。

名　称	品　番
アダプターキャップ※	KHM-011
アロマケース	KHM-021
交換用フェルト	KHH-022

※：アダプターキャップの交換時期の目安は約２年です。ただし、使用頻度により異なります。

修理を依頼される前に

「故障かな?」と思ったときは、次の点をお調べください。

このようなとき	お調べいただくこと	処置のしかた	
霧が出ない	●ＡＣアダプターがコンセントと本体の電源ジャックに確実に差し込まれていますか？	正しく接続してください。	7ページ
	●タンクリングが赤色に点灯していませんか？（タンクまたはペットボトルの水がなくなっていませんか？）	水を補給してください。	9ページ
霧の出が悪い	●振動子の表面に水あかなどの汚れが付着していませんか？	振動子をお手入れしてください。	11ページ
水が漏れる 水が溢れる	●タンクまたはペットボトルにアダプターキャップがしっかり取り付けられていますか？	アダプターキャップをしっかり取り付けてください。	6ページ
タンクリングが赤く点灯したりしなかったりする	●水が無くなる直前ではありませんか？（水位の変動によりイルミネーションランプが赤色に点灯することがあります。）	故障ではありません。	—
ブーンと音がする	●モーターが回転する音です。	故障ではありません。	—
ACアダプターが暖かい	●通電により暖かくなりますが、安全性に問題はありません。	故障ではありません。	—
水槽の水が白くにごる	●抗菌カートリッジの成分が溶け出し白くにごることがあります。	異常ではありません。	—

仕様

品　　番	KHM-1011	タンク容量	350ml
電　　源	DC 24V(付属 ACアダプター)	適合ペットボトル容量	350ml以下
加湿量	強：約100ml/h　弱：約22ml/h	連続加湿器時間	約3.5時間（強運転時）
付属品	ACアダプター・アダプターキャップ お手入れブラシ・アロマケース 交換用フェルト（2個）	外形寸法	幅98×奥行122×高さ181mm
		質　　量	0.41kg

ACアダプター　KHM-9102

入　　力	AC100V　50/60Hz　1A	コード長	約1.8m
出　　力	DC 24V　1A	プラグ形状	⊖-Ⓒ-⊕　∅5.5mm

※加湿量・連続加湿時間は、室温20℃・専用タンクを使用した場合です。
※加湿量・連続加湿時間は、室温や温度環境、壁、床の材質、部屋の構造、使用している暖房機などの環境条件によって大幅に左右されますので目安としてください。

アフターサービスについて

1. 保証書

●保証書は別途添付されています。
保証書はお買い上げの販売店で「販売店名・お買い上げ日」などの記入をご確認のうえ、内容をよくお読みの後、大切に保管してください。保証期間はお買い上げ日より１年間です。

2. 修理を依頼されるとき

●保証期間中は
商品に保証書を添えてお買い上げの販売店にご持参ください。保証の記載内容により無料修理いたします。

●保証期間が過ぎているときは
お買い上げの販売店にご相談ください。修理により使用できる場合は、お客様のご要望により有料修理いたします。

3. 補修用性能部品の保有期間

●加湿器の補修用性能部品の保有期間は製造打切後６年です。
補修用性能部品とはその製品の機能を維持するために必要な部品です。

4. アフターサービスについてご不明の場合

●アフターサービスについてご不明の場合には、お買い上げの販売店か、保証書に記載の小泉成器株式会社「サービスセンター」にお問い合わせください。

愛情点検	★長年ご使用の加湿器の点検を！			
	このような症状はありませんか	●水もれする。 ●電源コードを動かすと、途中で止まる。 ●運転中、異常に大きい音がしたり、激しく振動する。 ●本体が異常に熱かったり、こげくさいニオイがする。 ●その他の異常や故障がある。	ご使用中止	このような症状のときは、使用を中止し、故障や事故防止のため電源プラグを抜いて、必ず販売店に点検を依頼してください。

お客様の個人情報のお取り扱いについて

お受けしましたお客様の個人情報は当社個人情報保護方針に基づき適切に管理いたします。また、お客様の同意がない限り、業務委託をする場合及び法令に基づき必要と判断される場合を除き、第三者への開示は行ないません。

〈利用目的〉

お受けしました個人情報は、商品・サービスに関わるご相談・お問い合わせ及び修理対応のみを目的として使用させていただきます。

尚、この目的のために小泉成器株式会社及び関係会社で上記個人情報を利用することがあります。

〈業務委託の場合〉

上記目的の範囲内で対応業務を委託する場合、委託先に対しては当社と同等の個人情報保護を実施させるとともに適切な管理・監督をいたします。

お客様相談窓口

この商品に関するご意見・ご質問については下記へお寄せください。

小泉成器株式会社　本　社　〒541-0051　大阪市中央区備後町３丁目３番７号

ナビダイヤル（全国共通番号）　TEL. 0570 (07) 5555

TEL.06 (6262) 3561
FAX.06 (6264) 5170

■サービスセンター

・修理センター

この商品の修理に関するお問い合せについては下記へお寄せください。

東日本修理センター　〒344-0127　埼玉県春日部市水角1190

西日本修理センター　〒559-0033　大阪市住之江区南港中１丁目３番98号

ナビダイヤル（全国共通番号）　TEL. 0570 (05) 8888

・部品センター

この商品の部品に関するお問い合せについては下記へお寄せください。

部品センター　〒559-0033　大阪市住之江区南港中１丁目３番98号

ナビダイヤル（全国共通番号）　TEL. 0570 (00) 3211

お客様相談窓口／サービスセンターの電話受付時間

平日９：00 ～ 17：30

（土･日･祝日･夏季休暇･年末年始を除く）

2011年６月現在（所在地、電話番号などについては変更がある場合がありますので、その節はご容赦願います。）